

I 發生地震時 I 地震がおこったら

1 地震發生時會產生的災害・損害 1 地震の時におこる災害・被害

災害 災害



海嘯：

地震是從海底發生的話，地殼產生震波引起激烈起伏，動力傳導至海面而形成海嘯。靠近位於海及河川的人請注意。

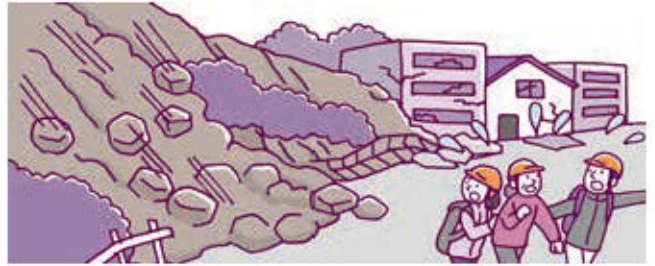
【津波】 地震が海底でおこると、地殻のずれが海面に伝わり津波がおきます。海や川の近くにいる人は注意してください。

火災：

地震後有發生火災的可能性。在地震的搖晃平息後迅速滅火，發生火災時迅速滅火極為重要。



【火事】 地震の後、火事がおこる可能性があります。地震の揺れがおさまったらすぐに火を消して、火が出たらすぐに消火することが大切です。



山體滑坡(土石流)，山崩坍方：

在山的陡坡有發生泥石流滑坡及岩崖塌陷坍方的可能性。

【土砂崩れ、がけ崩れ】 山の急な斜面では土砂やがけが崩れてくる可能性があります。

建築物倒塌損壞：

由於住宅及建築物倒塌損壞，有可能導致人被活埋在瓦礫之下的情況。



【建物の倒壊】 家や建物がこわれ、人が下敷きになる場合があります。

公共設施維生管線的損害 ライフライン等の被害

停電：

因地震的影響，有可能停電。需要備有手電筒等。

【電気が止まる】

地震の影響で、停電となることが想定されます。懐中電灯などのそなえが必要です。



停水：

估計很多區域會中斷自來水。飲用水首當其衝，廁所沖水等生活用水也缺乏。

【水が止まる】

多くの地域で水道が止まると想定されます。飲料水はもちろん、トイレなどに使う生活用水も不足します。



瓦斯煤氣停氣：

因地震的影響，有可能導致瓦斯煤氣停氣。可能無法料理煮飯，使用暖氣，洗澡入浴等。

【ガスが止まる】

地震の影響で、ガスが止まることが想定されます。調理、暖房、入浴などができなくなる可能性があります。

交通中斷癱瘓：

電車及新幹線，地鐵，巴士停駛。特別是在市中心無法返家的情況會發生。

【交通がストップする】

電車や新幹線、地下鉄、バスが止まり、特に都市部では自宅に帰れない人が多く発生します。

通訊工具無法使用：

因為停電，手機及電腦不能充電，除了不能與家人取得聯繫外，也難以取得在網路等通訊工具上的信息。

【通信機器が使えない】

電気が止まるため、携帯電話やパソコンの充電ができず、家族等との連絡が取れないほか、インターネットなどで情報を取りづらくなります。

2 地震發生時的行動

2 地震發生時の行動

自家住宅 自宅

1 保護自身

有震動搖晃時首先躲到桌子底下。

1 身を守る 揺れたらまず机の下にもぐる。



2 迅速關滅火源

關滅瓦斯，關閉總開關。

2 すばやく火の始末

ガス器具の火を消し、元栓を閉める。



3 一旦發生火災先迅速滅火

用滅火器等迅速滅火。

3 火がでたらまず消火 消火器などですばやく消す。



4 確保出口

不要驚慌地向外飛奔，先打開門戶確保出口。

4 出口の確保

あわてて外に飛び出さず、ドアを開けて出口を確保する。



5 確認緊急避難包

再次確認緊急避難包中の物品。

5 非常持出品の確認 準備しておいた非常持出品の中身を再確認する。

6 取得地震的情報

利用收音機等收集地震の情報資訊。

6 地震情報の入手 ラジオなどで地震の情報をキャッチする。

外出 外出先

1 工作職場・學校：

- 躲到桌子底下。
- 遠離書架及窗戶。

1 職場・學校

- 机の下にもぐる。
- 本棚や窓からはなれる。



2 在電梯之中：

- 按下所有樓層的按鈕，停留到最近樓層時盡快離開電梯車廂。
- 受困於電梯時，按下緊急通知按鈕／緊急通話。

2 エレベーターの中

- 全ての階のボタンを押し、止まった階で降りる。
- 閉じ込められたら非常用ボタンを押す。

3 在駕駛時：

- 減速後，停靠在公路左側。
- 在地震平息前不要出去，透過車中收音機等收集情報。
- 熄火將車鑰匙留在車內不上鎖門鎖迅速避難。

3 車の運転中

- スピードを落とし、道路の左側に停止させる。
- 揺れがおさまるまで外に出ず、カーラジオ等により情報収集する。
- キーをつけたままドアロックせず避難する。

4 海岸或河川邊・懸崖附近：

- 到高地避難。
- 盡儘早離開懸崖附近，海岸及河川邊去避難。

4 海岸や川べり・がけの近く

- 高い所に避難する。
- がけの近く・海岸や川べりから早めに避難する。

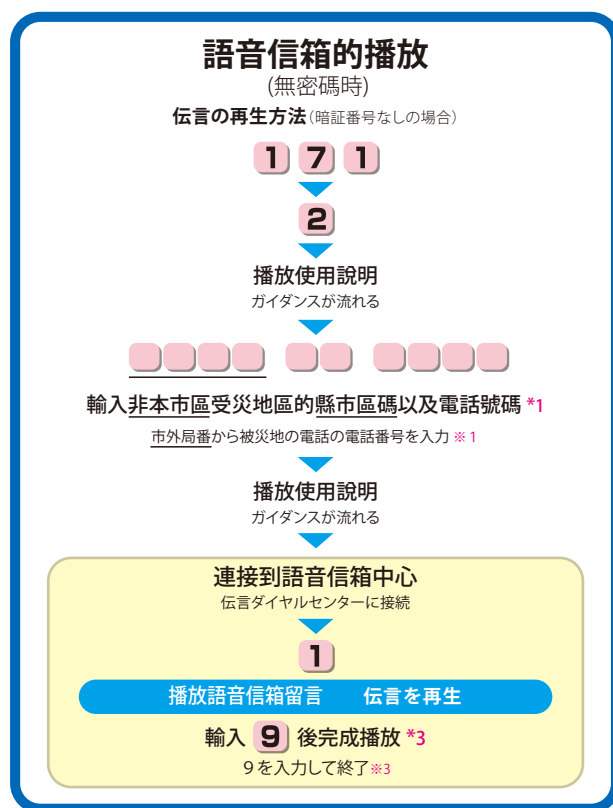


“災害報平安語音留言專線 / 語音信箱系統 171” 災害用伝言ダイヤル 171

由NTT所提供的「災害留言電話 171」是在發生重大災害時，可以透過電話（一般市內電話，公用電話）紀錄和播放留言，報平安等信息語音的系統。

NTTが提供する「災害用伝言ダイヤル171」は、大きな災害がおきた場合に、安否等の情報を電話（加入固定電話、公衆電話）を使って音声を録音・再生できるシステムです。

- * 171 雖然可以透過手機或，PHS使用，詳情請向日本各大電信公司查詢確認。
 - * 每件留言最長 30 秒以內，保存期限至本語音系統營運服務終止時。
 - * 使用費，通話費基本上是免費；如使用NTT以外的電信業者的電話撥打時，請向各電信業者確認費用。
 - * 171へは携帯電話、PHSからも利用できますが、詳細は各通信会社に確認
 - * メッセージは1件30秒以内で本ダイヤル提供終了まで保存
 - * 利用料、通話料金は基本的に無料、NTT以外の通信会社の電話から発信する場合は各通信会社に確認
- ▶ 該情報（災害報平安語音留言專線171），截至平成31(2019)年3月。今後有可能更新情報，關詳細信息請至NTT西日本/NTT東日本の官方網站查詢。
- ▶ 本情報(災害用伝言ダイヤル171)は、平成31(2019)年3月時点のものです。今後変更になる場合もありますので、詳しくはNTT西日本/NTT東日本のHPでご確認ください。



- *1 受災區域：自家宅邸或是想要聯絡的受災戶的市內電話或手機的電話號碼。
其他地區：想要聯絡的受災戶的市內電話或手機的電話號碼。
- *2 [重新錄音] 輸入 8
- *3 [重新播放錄音] 的時候輸入 8, [播放下一則錄音留言] 輸入 9, [播放錄音後錄音] 輸入 3
- ※1 被災地の方: 自宅または連絡を取りたい被災地の方の固定電話および携帯電話等の電話番号
その他の地域の方: 連絡を取りたい被災地の方の固定電話および携帯電話等の電話番号
- ※2 [録音のやり直し]は8を入力
- ※3 [伝言を繰り返す]ときは8を、[次の伝言再生]は9を、[再生後の伝言の録音]は3を入力